

平成 23 年 2 月

タッチパネル・システムズ株式会社

マルチタッチ(2点タッチ)技術を採用したLCD組込みタッチモニター「2242L」を発売



タッチパネル・システムズ株式会社(本社:神奈川県横浜市港北区新横浜1-19-20 代表取締役会長兼社長 岡本 実)は、同社の超音波表面弾性波方式マルチタッチ技術「インテリタッチプラス」を採用し、マルチタッチ(2点タッチ)に対応する22.0型LCD組込みタッチモニターの新製品「2242L」を発売いたします。

マルチタッチ技術「インテリタッチプラス」は、マイクロソフト社のWindows7ロゴプログラム「Windows Touch AQ (Additional Qualification)」の認証を取得しており、Windows 7がサポートしている2点のポイントへの同時入力や移動、回転、拡大・縮小などのジェスチャー操作に対応します。位置ずれなしの優れたタッチ検出が可能で、多様なマルチタッチ・アプリケーションの安定したパフォーマンスを実現します。

「2242L」は、マルチタッチ・アプリケーションを搭載したキオスク情報端末やゲーム機など様々なシステムに組み込むタッチモニターとして販売されます。「2242L」を組み込んだシステムによって、ユーザーはWindows7タッチインターフェースの利点をより快適に享受できるようになります。

※「2242L」の製品仕様の詳細はホームページをご覧ください。

http://www.tps.co.jp/products/lcd_module/ET2242L/default.asp

【インテリタッチプラスについて】

「インテリタッチプラス」は、これまで20年以上にわたって世界中で使われてきた超音波表面弾性波方式「インテリタッチ」(シングルタッチ)をベースとした、信頼と安心のマルチタッチ技術です。

標準のシングルタッチの超音波表面弾性波方式と同様に、フィルムやコーティングのない「素ガラス」を素材とするタッチパネルであるため、タッチに対する耐久性は高く、タッチパネルを通して見るディスプレイ画像の鮮明さが失われることもありません。

3つの軸のタッチ情報を使って、画面上のどこでも正確なタッチ位置の検出が可能で、画面上のどこでも2本の指の同時タッチやジェスチャー操作に正確に反応します。

タッチパネル・システムズ株式会社 およびタイコ エレクトロニクス社について

タッチパネル・システムズ(<http://www.tps.co.jp>)は、世界的な電子部品サプライヤーである米タイコ エレクトロニクス (TE)グループの一員です。

TEは世界規模で急激に成長するエレクトロニクス業界のリーディングカンパニーの役割を担い、電子部品、ネットワークソリューション、海底通信システム、スペシャリティプロダクツにおいて2010年度には150カ国以上で121億ドルの売り上げを達成しました。私たちは自動車、家電製品、航空宇宙、情報通信、コンピューター、産業装置、医療機器、再生可能エネルギー、ライティング等多岐に渡る分野で、約7000人のエンジニアと、販売、生産、カスタマーサービス担当者など全てにおいて、日々世界中でお客様に“アドバンテージ”をお届けすることに尽力しています。

※ 詳しくは、<http://www.te.com>をご覧ください。

タッチパネル・システムズは、そのTEの事業部門のひとつであり、タッチパネル業界のリーディングカンパニーとして、タッチパネル事業を展開しています。タッチモニターやタッチコンピューターなど、システム製品を含む幅広い製品群と技術により、タッチパネルのあらゆるニーズに対応しています。

以上

本製品・技術に関するお問い合わせ

タッチパネル・システムズ株式会社

技術サポート部

近内 俊彦

TEL: 045-478-2163 FAX: 045-478-2180

E-Mail: tkonnai@te.com

このリリースに関するお問い合わせ

タッチパネル・システムズ株式会社

広報部

佐々木 扶実子

TEL: 045-478-2164 FAX: 045-478-2180

E-Mail: sasaki.fumiko@te.com

Elo TouchSystems、タイコ エレクトロニクスおよび TE(ロゴ)はタイコ エレクトロニクスグループ企業およびタイコ エレクトロニクスグループ企業の商標使用許諾者が使用権原を有する商標です。本記載の他社の名称および製品名は、他社の登録商標または商標である場合があります。